

学習計画

教科名	英語	学年	2年
-----	----	----	----

年間の学習計画

月	学習内容	学習のねらい	評価の方法・課題や提出物など
4月	<p>Unit0 My Spring Vacation (1年次の復習)</p> <p>Unit1 A Trip to Singapore (be going toや助動詞will, SVOO・SVOC)</p> <p>Let's Talk 1 ホテルでのトラブル</p>	<p>●春休みの思い出について、何をしたのかを述べながら感想を伝えることができる。</p> <p>●休暇や週末の目標について、まとめることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 ノート 活動への取り組み プレゼン資料等の成果物 レポート 小テスト 前期中間テスト 前期期末テスト Stage Activity 1等のパフォーマンステスト
5月	<p>Let's Listen 1 機内放送</p> <p>Unit 2 Food Travels around the World (接続詞when, if, that, because)</p> <p>Let's Talk 2 ていねいなお願い</p> <p>Grammar for Communication 2</p>	<p>●好きな食べ物やその理由について、尋ねたり伝えたりすることができる。</p>	
6月	<p>Let's Listen 2 インタビュー</p> <p>Unit3 My Future Job (不定詞)</p> <p>Let's Write 1 留守番電話のメッセージ</p>	<p>●自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる</p>	
7月	<p>Grammar for Communication 3</p> <p>Stage Activity 1</p> <p>A message to Myself in the Future</p>	<p>●好きなことや得意なことについて話し合い、自分と合う仕事について書くことができる。</p>	
9月	<p>Let's Listen 3 天気予報</p> <p>Unit 4 Homestay in the United States (have to, 助動詞must, 動名詞)</p> <p>Let's Write 2 ホームステイのお礼状</p> <p>Grammar for communication 4</p> <p>Let's Listen 4 電車の運行情報</p>	<p>●習慣やマナーについて、尋ねたり伝えたりすることができる。</p>	
10月	<p>Unit5 Universal Design (疑問詞+to, be 形容詞 that~)</p> <p>Let's Talk 3 電車の乗り換え</p> <p>Let's Listen 5 留守番電話</p>	<p>●人のものについて詳しい情報を加えて説明することができる。</p>	

1 1 月	Unit 6 Research Your Topic (比較表現) Let's Talk 4 買い物 Grammar for Communication 5	●身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。	・授業態度 ・ノート ・活動への取り組み ・プレゼン資料等の成果物
1 2 月	Stage Activity 2 Research and Presentation Let's Read 2 A Glass of Milk	●クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。	・レポート ・小テスト ・後期中間テスト ・後期期末テスト ・Stage Activity 2・3等のパフォーマンステスト
1 月	Let's Listen 6 商品のコマーシャル Unit 7 World Heritage Sites (受け身)	各地の世界遺産を紹介することができる。	
2 月	Let's Talk 5 電話でのやり取り Grammar for Communication 6 Let's Listen 7 店内のアナウンス Stage Activity 3 My favorite Place in Our Town	●自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる	
3 月	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet	●人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる	

評価・評定について

昨年度と評価のつけ方が変わるので、ここで評価の仕組みについて確認しておきましょう。今年度から下の3つの観点にそれぞれA・B・Cの評価をつけ、それらの評価を総合的に組み合わせて評定(1・2・3・4・5)を決めます。なお、「読む」「聞く」「書く」「話す(発表)」「話す(やり取り)」の5つの活動を通して評価をしていきます。

観点	内 容	方法	段階
①	【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く学習や授業に取り組もうとしているか ・自分の学習を振り返って次に繋げているか	活動の観察・発言 ノートやワーク レポート・制作物	A B C
②	【知識・技能】 ・英語の <u>文法や単語の知識</u> が身についているか ・コミュニケーションで <u>正確に英語</u> を使えるか	定期テスト・小テスト 制作物やレポート ※パフォーマンステスト (主に「話す」活動)	A B C
③	【思考・判断・表現】 ・目的、場面、状況に応じた <u>適切な内容や方法</u> でコミュニケーションをとっているか ・情報を伝えるときの内容や構成 ・情報を得るときの取捨選択	定期テスト・小テスト 制作物やレポート ※パフォーマンステスト (主に「話す」活動)	A B C